

平成 31 年度（第 8 期）事業計画書
（平成 31 年 4 月 1 日～新元号 2 年 3 月 31 日）

1.第 7 回奨学生の採用決定（6 月予定）

（ 1 ）新奨学生を採用することとし、当財団奨学生選考委員会で決定する。

新採用大学院生 18 名程度

（ 2 ）給与奨学生（1 名/月 45,000 円支給）

第 6 期 大学院修士課程奨学生（ 17 名）

第 7 期 大学院修士課程奨学生（予定 18 名）

2.理事会及び評議員会の開催

【理事会】

新元号元年 5 月 24 日（金）に書面決議を予定

- ・ 予定議案 Ⅰ. 事業報告及び決算の承認
- Ⅱ. 補正予算のある場合、承認
- Ⅲ. 事業積立金のある場合、承認

新元号元年 7 月 6 日（土）を予定

- ・ 予定議案 Ⅰ. 募集要項の承認

新元号 2 年 3 月 7 日（土）を予定

- ・ 予定議案 Ⅰ. 事業計画、及び予算の承認

【評議員会】

新元号元年 6 月 13 日（木）を予定

- ・ 予定議案 Ⅰ. 事業報告及び決算の承認
- Ⅱ. 補正予算のある場合、承認
- Ⅲ. 事業積立金のある場合、承認

新元号2年3月7日(土)を予定

・ 予定議案 …… 4. 事業計画及び予算の承認

3. 第7回新奨学生歓迎会(新元号元年7月6日(土)開催予定)

昨年予定しておりました第6回新奨学生歓迎会は、関西地区集中豪雨のため中止となった。本年も第6期、第7期奨学生全員の顔合わせと、今後の奨学生同士の親交を促進するため、理事、選考委員及び事務局による歓迎会を行う。

4. 奨学生の集い(新元号2年3月7日(土)開催予定)

在籍奨学生のほか、理事、監事、評議員及び選考委員を含めた集いの会を開催する。この会を通して、学生同士の結束を深め、社会で活躍する諸先輩との交流を通じての自己成長を促す。

また、当年度卒業奨学生に、財団名を刻印したメモリーカードを記念品として贈呈する。これは財団卒業生であることを、少しでも回顧してくれたら、との願いからである。

5. 工場見学会の開催

4回目となる工場見学会(丸一鋼管株式会社堺工場)を、新奨学生を対象に新元号元年9月19日(木)に計画する。

自らの専門分野だけでなく、鉄鋼企業の現場を見学することで、社会の知見を広める一助となるよう、工場見学会を検討する。

6. 奨学生に対する個別指導、助言

必要に応じ、奨学生より近況報告を受けるとともに、相談があれば個別に応援、助言を行う。

7. 現役、卒業奨学生との交流

これまで、奨学生間のコミュニケーションの場としてHP「奨学生の輪」を運営してきた。しかし、なかなか上手く活用できていないので、より簡便な手段としてフェイスブックを立ち上げ、現役、卒業奨学生の交流サイトとして運営することを検討する。

以上